



山連城頸

編集・発行：上越市立板倉中学校

Tel: 0255-78-2013 Fax: 0255-78-2137

回覧



ウサギとカメの教訓

校長 中澤 正明

5月31日(金)大勢の保護者、地域の皆様に見守られ、体育祭スローガン「万里一空 ～青紅(せいこう)を掴み取れ～」の下、体育祭が開催されました。3年生のリーダーを中心として生徒一人一人が、体育祭での大成功を収めるため、精一杯努力して、その成果を遺憾なく発揮してくれました。

体育祭当日は、平日にも関わらず、保護者、地域の皆様には早朝から御来校いただき、生徒たちに温かい御声援、テントの後片付けのお手伝いをいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、ウサギとカメの物語を知っている人は多いと思います。あるところに、足の速いウサギと、足の遅いカメがいました。ウサギに馬鹿にされたカメは、山の麓までかけこの勝負をすることを提案します。ウサギは、自分が負ける訳がないと笑い、いざかけこを始めるとどんどん先へ進んでいきます。あっという間に引き離し、カメの姿がみえない所までやって来ました。余裕で勝てると思ったウサギは、休憩がてら居眠りを始めます。一方のカメは、その間も着実に歩みを進めていました。そしてウサギが目を覚ますと、そこにはすでにゴールをしているカメの姿があったのです。

この物語からは、「油断大敵、足の速さという才能があるからといってそれに甘んじてはいけない、地道にコツコツ努力することこそが大切なことだ」と教えてくれています。さらに、この物語は、私たちにもう一つの大切な示唆を与えてくれています。それは、ウサギとカメのみているモノの違いです。

ウサギは、競走相手であるカメばかりに気を取られています。カメとの差がかなり開いたことで油断します。一方、カメは、ゴールだけを見据えて一步一步確実に歩いています。ウサギとの差がどんどんと離されても、決して焦りません、諦めません。自分のゴールだけを目指してひた向きに歩きます。目標に向かって全力を尽くすカメと、自分の決

めた目標より、相手を意識してしまうウサギの取り組み方の違いは、生きる上での示唆を与えてくれています。相手を基準にしているウサギと自分の目標を基準にしているカメの生き方の違いです。

ところで、このウサギとカメの物語には、幾つか続編が存在することを知っていますか。

その一つに、ウサギとカメがもう一度かけっこをし、今度は、ウサギが勝利するという話があります。ウサギは喜びますが、カメも笑っています。不思議に思ったウサギがカメに、「どうして負けたのに笑っているの」と尋ねました。カメは、「1回目の競走より、タイムが良かったからだよ」と答えました。

私たちは、級友や集団の関わりの中で、ルールやモラルに縛られながら、級友と知恵を出し合い、課題解決を図る経験をとおして成長をしていきます。集団の中では、「皆も努力しているから、自分も努力しなければ」と級友に背中を押されることが、やる気に繋がっていきます。学校や学級、部活動など、決して自分一人の力で成し得ないことでも、全校やクラスの仲間がいるからこそ、成し遂げられたという経験は、少なくないはずですが、しかし、級友と関わることによってマイナスに作用する場面もあります。級友と比較することで生まれる劣等感や諦めの気持ち、優越感や過信からくる慢心、傲慢、怠慢な気持ちです。そのような時、大切にしてほしい基準は、級友ではなく自分自身の目標です。例えゆっくりな歩みであったとしても、できることをコツコツと確実にやることで必ず大成します。自分に合った目標設定ができ、その実現に向かって努力し、自分自身を見失わないことが大切です。私は、その生き方こそが、自分らしさを磨いていくことに結び付いていくのだと確信しています。

自分自身のゴールや目標をしっかりと見据え、自分らしさを磨いているカメの生き方を見習いたいものです。

体育祭—雨天でスタートも、雨雲は熱気で吹き飛んだ！

5月31日（金）、朝から小雨が降り、開催が危ぶまれた体育祭でしたが、開会式を体育館で行い、雨が止むのを待って、グラウンドで競技を開始することができました。天候に合わせて臨機応変な対応が必要な状況でしたが、そこは板倉中の生徒たちです。素早い行動、気持ちの切り替え、団結力で、この難局を乗り越えました。3年生のリーダーシップの下、競技中は全力で戦い、ときには敵味方なく大きな声で声援を送る清々しい姿を見せてくれました。準備の期間を含め、生徒たちの大きな成長を感じた体育祭でした。

保護者の皆様には、不安定な天候の中での応援はもとより、体育祭後の生徒用テント、パネル取り付け用の枠などの片付けをお手伝いいただきました。心より感謝申し上げます。



【体育祭を終えて、共に頑張った仲間へのメッセージ】

1-1 Yさん

初めての体育祭だったけれど、一生懸命応援合戦の練習をしているところが素敵でした。当日の応援合戦のとき、1年生の声が応援リーダーまで聞こえる声で歌っていて、最高の応援合戦になったと思いました。

2-1 Tさん

今年で2回目の体育祭になり、皆が、自分たちが何をすればいいかをわかって行動出来ているような気がしました。ありがとうございました。

2-2 Sさん

2年生になって、去年より準備や競技の進行などの仕事が増えて、疲れたと思うけれど、最高の体育祭にするために頑張っていてすごかったです。

3-1 Fさん

体育祭お疲れさまでした。皆、精一杯応援していて、かっこよかったです。パネル紹介はすごく不安だったけれど、皆が返事をしてくれたおかげで盛り上げることができました。中学校最後の体育祭がこのメンバーで良かったです。

3-2 Yさん

中学校最後の体育祭、とても楽しかったです。団長・副団長・紅軍のみんなのおかげで、一番思い出に残る体育祭となりました。3年生のみんな、ありがとう!!

万里一空
～青紅を掴み取れ!～

壮行式—地区大会での健闘を誓って—

6月7日(金)に、地区大会壮行式が行われました。今年度からは、硬式野球、バレーボール、サッカー、ラグビー、空手等の地域のクラブチームで活動している生徒も共に壮行式に参加しました。また、応援もバージョンアップし、応援団を囲むように全校で1つの円を作り、エールを送り合いました。地域クラブも加わり、例年に増して活気が溢れる壮行式でした。6月11日(火)の地区陸上大会を筆頭に各大会が始まっています。それぞれが悔いの残らないよう、精一杯練習の成果が出せることを期待しています。



マナー講習会—職場体験を前にレベルアップ—

6月4日(火)に、2年生を対象としたマナー講習会が行われました。講師先生を迎え、ビジネスマナーの重要性や人の印象を決める5つのポイント等を教えていただきました。各クラス、真剣に話を聞いたり、礼法の実践を行ったりしていました。



1年生歯肉炎予防教室

6月6日(木)、毎年恒例の歯肉炎予防教室が1年生対象に行われました。講師の先生から、歯肉炎と歯磨きについて詳しい説明を聞いたあと、それぞれが赤い染色液で自分の歯を染めてみました。鏡に映った歯をじっくりと観察し、自分の磨き方を振り返ることができました。

《 7月の主な予定 》

※ 予定は変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

1日	(月)	単元テスト
2日	(火)	単元テスト 壮行式(通信陸上・県大会・吹奏楽コンクール)
4日	(木)	2年生 救急救命法講習会
7日	(日)	通信陸上大会 ~8日(月)
10日	(水)	3年 実力テスト
13日	(土)	県総体 ~15日(月)
15日	(月)	海の日
18日	(木)	単元テスト
19日	(金)	単元テスト
20日	(土)	県総体(陸上) ~21日(日)
21日	(日)	上越地区吹奏楽コンクール
22日	(月)	期末面談・三者面談 ~24日(水)
26日	(金)	1学期終業式

《 お 願 い 》

◆◆◆ 板倉中学校のWebサイトについて ◆◆◆

- ・ 生徒たちの活動の様子が閲覧できます。随時更新していますので御覧ください。
- ・ 各種申請書や許可書をダウンロードすることができます。右QRコードから読み取りをお願いします。

◆◆◆ 中学校への欠席連絡について ◆◆◆

【 電 話 】 朝 7:40~8:10 下校後 生徒下校後 30分まで

【保護者連絡システム】 8:10までに、症状等を備考欄に具体的に入力をお願いします。

【夜間・休日の緊急連絡先】 080-7189-1092 (出られないときは、こちらからかけ直します)

